

第四十五回帝國議會
衆議院

工場法中改正法律案

工場法中改正法律案(板野友造君提出)
船員職業紹介法案
失業保險法案
疾病保險法案
疾病特別會計法案
工場法中改正法律案(安達謙藏君外六名提出)

委員會會議錄(筆記)第一回

委員會成立

本委員ハ大正十一年三月二日議長ノ指名ヲ以テ左ノ通り選
定セラレタリ

鳩山 一郎君 鈴木 鏡藏君 土屋 興君
佐藤 良平君 牧野 良三君 佐野 正雄君
岡 順次君 樋渡次右衛門君 柿原政一郎君
中島 鵬六君 武田德三郎君 西村 伊亮君
岡本 幹輔君 横山勝太郎君 野田文一郎君
淺賀長兵衛君 板野 友造君 守屋松之助君
同月三日午前十時二十分委員長理事五選ノ爲各委員參集ス
其ノ氏名左ノ如シ

鳩山 一郎君 鈴木 鏡藏君 土屋 興君
佐藤 良平君 牧野 良三君 佐野 正雄君
岡 順次君 中島 鵬六君 武田德三郎君
岡本 幹輔君 横山勝太郎君 板野 友造君
年長者鈴木鏡藏君投票管理者トナル
○鈴木投票管理者ハ委員長及理事ノ互選ヲ行フヘキ旨ヲ宣
告ス

○中島委員ハ投票ヲ用キス鳩山一郎君ヲ委員長ニ推薦シ理
事ハ其ノ數ヲ三名トシテ委員長ノ指名ニ一任スヘントノ意
見ヲ提出ス

○鈴木投票管理者ハ中島君ノ意見ヲ異議ナキヲ認メ鳩山一
郎君ハ委員長ニ當選シタル旨ヲ宣告ス

○鳩山委員長ハ鈴木鏡藏君淺賀長兵衛君板野友造君ヲ理事
ニ指名シ散會ヲ宣告ス
于時午前十時三十分

會議

大正十一年三月九日午前十時五十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 鳩山 一郎君
理事 鈴木 鏡藏君 板野 友造君
土屋 興君 佐藤 良平君 佐野 正雄君
樋渡次右衛門君 中島 鵬六君 武田德三郎君
正木 照藏君 飯塚春太郎君 武内 作平君
同月三日委員淺賀長兵衛君辭任ニ付其ノ補闕トシテ飯塚春
太郎君ヲ、同月八日委員横山勝太郎君野田文一郎君辭任ニ

付其ノ補闕トシテ正木照藏君武内作平君ヲ執レモ議長ニ於
テ選定セリ

同月七日船員職業紹介法案、職業紹介法中改正法律案、失業
保險法案、疾病保險法案、疾病保險特別會計法案、工場法中
改正法律案(安達謙藏君外六名提出)及鑛業法中改正法律案
ノ審查ヲ本委員ニ付託サレタリ
出席政府委員左ノ如シ

本日の會議ニ上リタル議案左ノ如シ
船員職業紹介法案
選信省管船局長 若宮 貞夫君

○鳩山委員長 是ヨリ會議ヲ開キマス、本委員會ニ付議サ
レテ居リマスノガ、工場法中改正法律案ノ外ニ憲政會カラ
提出サレテ居ル職業紹介法改正法律案外五件デアリマス、
尙ホ政府ヨリ船員職業紹介法案ト云フノガ提出サレテ、法
案モ亦付議サレテ居リマスガ、此船員職業紹介法案ヨリ審
議ヲ致シタイト思ヒマスガ、御異議アリマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○鳩山委員長 ソレデハ船員職業紹介法案ヨリ審議ヲ始メ
マス、先ツ政府委員ヨリ大體ノ説明ヲ承リタイト思ヒマス
ガ、左様ニ致シテ御異論ハアリセヌカ——政府委員ノ説明
ヲ求メマス

○秦政府委員 此船員職業紹介法案ニ付キマシテハ、本會
ニ於テ大要ヲ述ベテ置キマシタガ、御承知ノ通り我國ニ於ケ
ル此船員職業紹介ノ實際ノ狀況ハ、決シテ十分ニ満足シ得ル
程度ニ至ラズテ居ラナイデアリマス、ソレ故ニ政府ニ於テハ
之ガ改善ニ付テハ常ニ考慮シ、又調査ヲ遂ゲテ居タノデア
リマスガ、丁度一昨年即チ大正九年ニ伊太利ノ「ゼノア」ニ
開カレマシタル第二回ノ國際勞働總會、即チ此海上勞働ニ
關スル國際ノ勞働總會ニ於テ、船員職業紹介ノ設置ニ
關スル問題ガ議題ニナリマシテ、審議セラレマシタ、結局之
ニ關スル條約案ガ成立タノデアリマス、ソレデ其條約案ハ
大體ノ趣旨ヲ申シマスルト、營利的職業紹介ノ事ハ將來之
ヲ廢メテシマフ、又勸ニ報酬ヲ取テヤル者ガアツタラ罰則
ヲ設ケテ取締ル、又實際ノ事情ニ依ッテ直チニ禁止スル事ガ
出來ナケレバ、現在アルモノダケハ取調ヲシテ處分スルカ、
或ハ之ヲ繼續スル事ヲ認メル、サウシテ此無料ヲ紹介スル

所ヲ拵ヘテ、而カモソレガ有效ニシテ且ツ適切ナル制度ヲ組
織シタイト、サウシテソレヲ維持シテ行カウト、斯ウ云フノデ
アリマス、此無料職業紹介法ハ其組織ニ付キマシテハ、或ハ
此船員ノ團體ト船員ノ團體トノ共同經營ニ依ルト云フコト
ガ一つノ方法デス、又國家ガ之ヲ經營スルト云フノモ一つ
ノ方法デアリマス、又職業紹介所ガ諸所ニ存在シテ居ル場
合ニハ、此方法ノ統一ト云フコトガ極テ大切ナモノデアリ
マスカラ、ソレニ對シテ適當ノ處置ヲ執ル、又職業紹介所ノ
經營ニ付テ船主船員同士カラ成立ツ所ノ委員會ヲ設ケルト
カ、又此無料職業紹介所ノ利用ニ付キマシテハ、外國船員デ
アツテモ、矢張之ヲ利用スルコトガ出來ルヤウニスルトカ云
フノガ趣意デアリマシテ、尤モ此條約案ハ海上航行船ニ於
クル職員以外ノ乗組員ニ適用スルト云フノデアリマシテ、
諸ノ國際的ニ外國ニ行ク船ノ乗組員ト云フコトガ國際條
約ノ主意ニナツテ居リマス、併ナガラ各國又其國內ノ事情ニ
依ッテ必要ト認メルトキハ、其職員ニモ適用ガ出來ルト云フ
主意ニナツテ居リマス、御承知ノ通り、陸上勞働ニ付テハ第
一回ノ國際勞働總會、即チ華盛頓ニ開カレタル會議ニ於テ、
既ニ條約案ガ成立致シマシタ、ソレニ伴ヒマシテ昨年内務
省ヨリ提出ニナリマシテ、議會ノ協賛ヲ經テ職業紹介法ガ
成立ツテ居ル次第デアリマス、而シテ此船員ニ付テハ陸上勞
働トハ、種々ノ點ニ於テ性質ガ異、テ居ルノデアリマシテ、
此紹介ノ問題許リデナク、其他ノ事ニ付テモ色々異、テ居リ
マスガ、各國トモソレガ爲ニ陸上勞働トハ區別シテ、特殊ノ
法制ノ下ニ支配シテ居ル實際ノ有様デアリマス、隨テ國際
勞働總會モ海上勞働ダケハ別ニ開イタト云フ譯デアリマス
ガ、此條約案ノ主意ニ依リマシテ、此職業紹介法案ヲ編成シ
タ次第デアリマス、此法律案ハ極テ條文モ少イノデ御一讀
下サレバ直グ分リマスガ、今モ申シタヤウナ主意ガ皆之ニ
包含シテ規定シタル次第デアリマス、尙ホ條約案ヨリハ
少シ廣イノハ、詰リ普通ノ海上航行船許リデナク、沿海航路
以上ノモノニ適用スルト云フコトハ、條約案ヨリハ廣クナッ
テ居リマスガ、是ハ斯ウシナケレバドウシテモ實際ニ適應
シナイカラ、斯ウ云フヤウニシタ次第デアリマス、大體ノ骨
子ハ右申シタ通りデアリマスノデ、ドウカ十分ノ御審議ヲ
願ヒタイト思ヒマス

○正木委員 今ノ御説明ニ依リマスレバ「ゼノア」會議ノ條

約ニ基イテ此法律案が出來タト云フ御話デゴザイマスガ、就キマシテハ此「ゼノア」會議ノ條約ヲ篤ト能ク讀ンデ見マセンケレバ、之ニ對シテ色々ノ御尋ヲスルコトモ實ハ出來ヌノデアリマス、故ニ暫ク時間ヲ與ヘラレマシテ其上ニ質問竝ニ審議ヲ進メラレンコトヲ希望シマス

○案政府委員 今中シタノハ「ゼノア」ノ海員労働會議ノ條約案ノ趣意ニ違ハヌト云フ事ヲ申シタノデアリマスカラ、其邊ハ御諒解ヲ願フテ置キタイと思ヒマス、詰リ條約案カラシテ直グ之ガ「ソレヲ土臺ニシテ之ヲ拵ヘタト云フ」ノデナクシテ、是ノ趣意ハ船員職業紹介ノ必要ト云フ方カラ生レテ來テ居ルノデアリマス、此條約ハ未ダ御批准ニナツテ居ラヌノデアリマスガ、立法上ノ必要カラ此方ハ生レテ來テ居ッテ、而シテ其趣意ガ此條約案ノ趣意ト一致シテ居ルト云フ事ヲ申述ベタ次第デアリマス

○正木委員 實ハ御批准ノ事ヲ只今承ラウト思ッテ居ッタノデスガ、若シ御批准ニナルトシマスレバ、是ハドウ云フヤウナ順序ニナルノデゴザイマスガ

○案政府委員 御批准ノ事ハマダ御裁可ニナツテ居リマセヌ即チ御批准ニナツテ居リマセヌ、詰リ今日デハ樞密院ノ議ニ附セラレテ居ルト云フ事ニナツテ居リマスガ、樞密院ガマダ何等決議シテ居リマセヌ

○正木委員 御批准ニナラス前デモ、帝國政府ハ此條約ヲ遵奉スルコトヲ義務ガゴザイマスガ

○案政府委員 ソレデアルカラ私ガ初メカラ言ッタノデス、條約案ト云フモノガ既ニ出來テ居ルガ、是ハ御批准ニナツテ居ルスカラ、此條約ニ直ニ依ルコト云フコトハ御批准ニナラス以上ハ別問題デアル、ソコデ此職業紹介法案ト云フモノハ丁度華盛頓ニ於ケル陸上労働ノ紹介ノ條約案ガマダ是モ御批准ニナツテ居リマセヌガ、併ナガラ其趣意ニ於テハ是ガ御批准ニナツタ場合ニ於テモ差支ガナイト云フダケニ法制ガ整ヘテアル、同ジヤウニ此方モソレト鈞合ヲ保ッテ居ル、斯ウ云フコトヲ申述ベタ次第デアリマス

○正木委員 若シ此ノ條約案ガ御批准ニナル場合ニ其儘ニ御批准ニナレバ宜イケレドモ、或ハ樞密院等ニ於テ異論ガ出マシテ自然修正スルトカ、或ハ除外スルトカ云フヤウナ場合ニハドウナリマスガ

○案政府委員 條約ハ御批准ニナル場合ナラバ修正ト云フコトハナイ筈デアリマス、若シ御批准ニナラナケレバナラス、斯フコトニナルノデアリマス、ソコデ是ガ御批准ニナレバ勿論必要デアルシ、假ニ御批准ニナラスト云フ場合ガ起リテ我國ノ海員ノ職員紹介ト云フ問題ニ付テ、我國自ラ之ヲ必要トスルト云フ施設デアリマスカラ、孰レノ場合ニ於テモ差支ナイト云フコトヲ申述ベル次第デアリマス

○正木委員 私ハ一向御批准ノ順序ハ知りマセヌケレドモ、或點ニ於テ自然樞密院等ニ議ガ起リテ、是ハ除外スルト云フヤウナ條件ヲ附スル事ガ必シモナイトハ私ハ思ハレヌ、其場合ニ條約ニ基イテ拵ヘク所ノ紹介法案ト喰違ヒガ生ズルト云フヤウナ事ハナイガ、如何ト云フコトヲ承リタイ

○案政府委員 喰違ヒノ起ルト云フコトハ全クアリマセヌ、是ハ御安心ニナツテ宜カラウト思ヒマス

○正木委員 サウスルト要スルニ今ノ御説明ニ依ッテ條約ヲ參考シテ御作りニナツタ、此法ハ帝國ノ單獨ノ法デアル、斯ウ見テ宜シイノデスガ

○案政府委員 サウスルト風ニ御覽ニナツテ宜イデアラウト思フ

○鈴木委員 本案ハ頗ル海上労働者ニ對シテハ福音ヲ齎ス所ノ法案ト考ヘマス、ソレハ何故カト申シマス、私共ノ如キハ約十年ニ亘リテ海員ノ紹介ニ最モ注意ヲ拂ッテ居ッタ、海員救濟會ニ從事シタ者デゴザイマス、其當時正木君ハ郵船會社ニ居ラレテ最モ此邊ニ注意サレテ居ッタト思フノデアリマス、其當時海員ノ紹介ト云フヤウノ事ニ付テハ、非常ナ弊害ガアリマシテ、此日本海員救濟會ノ如キハ船員ノ向上ト云フコトニ力ヲ注イダケレドモ、事實ニ於テ紹介業ト云フヤウナ各港ニ在ル所ノ「ボールデイング」ハ此海員ノ合宿所見タヤウナモノガ出來テ、其等ノモノガ其所カラ労働者ヲ誘拐シテ參リマシテ、而シテ其者ガ船ニ這入リマス時ニ、長イ間食料其他ノ貸金ニ對シテ其給料ヲ差押ヘテ居ルト云フヤウナ譯デ、其船員ナル者ハ目的ヲ達シテ海上労働ヲシテ賃銀ヲ得ルコトニナリマシテモ、多ク其賃銀ハサウ云フ者ノ手ニ歸シテシマフ、ドウカサウ云フ弊害ヲ除去シテ、彼等ヲシテ安全ニ海上ニ於テ労働生活ヲ營マレルヤヤウニシタイト云フコトハ、識者モ考ヘテ居リマスケレドモ、日本ニ於ケル所ノ海上労働ニ付テハ、餘リ世間ニハ注目ヲ惹カナツタ爲ニ、閑却サレテ居ッタノデアリマス、此點ニ付テ最モ吾々ハ今日マデ遺憾ニ考ヘテ居ッタガ、其「ゼノア」會議ノ目的ハ丁度此法案ヲ制定サレル精神ト合致シテ居ルト云フコトデアッテ見マス、縱シ其「ゼノア」會議ノ條約ガ御批准ニナラウガナルマイガ、日本ノ現在ニ於ケル海上労働者ニ對スル一ノ生活ノ安定ヲ保障スル意味ニ於テモ、此法案ハ最モ時宜ニ適シタノと思フノデアリマス、唯此際一ツ承ッテ置キタイと思ヒマスガ、本法施行ノ際現ニ有料又ハ營利ヲ目的トスル船員職業紹介事業ヲ行フ者ハ命令ノ定ムル所ニ依リ當分ノ内其事業ヲ繼續スル事ヲ得「ト云フヤウナ箇條ニナツテ居リマスガ、何カ此法案ノ最後ノ付則ニ於テ減却——破壊サレテシマフヤウナモノニ解釋出來マスガ、政

府ニ於カレテハ此法案ヲ實施シタ後ニ於テ、最後ノ除外例見タヤウナ條文ニ依ッテ、サウスルト要ガナイト云フ御考デアリマスガ、或ハ或期間ダケハ當分ノ内トカ、現在ニ於テサウスルト營業ニ從事シテ居ル者ノ其營業ヲ止メルノガ氣ノ毒デアアル、爲ニ一年トカ二年トカノ時ヲ藉シテ全廢スル、斯ウ云フ精神力、其點ハ詰リ此法案ノ死活ニ關スル問題ト考ヘマスカラ、其點ハ一ツ伺フテ置キタイと思ヒマス

○案政府委員 是ハ當分ノ内ダケデアリマシテ、適當ノ一年ナリ、二年ナリ經ッタラ、他ノ方ニ轉ズルコトガ出來ルト思フ、其餘地ヲ茲ニ存シテ置キマシタ、サウスルト要云フ有料又ハ營利ヲ目的トスル者ハ別ニシタイ、斯ウ云フ精神力デアリマス

○鈴木委員 只今ノヤウナ紹介料ヲ取ラヌト云フヤウナ明カナル所ノ、何カ營業上ノ手續ナラバサウスルト要云フヤウナコトヲ絶滅サレルコトハ出來マセウ、ケレドモ今日各港ニ於キマシテ海員ノ收容所ト云フモノガ甚ダ充備シテ居リマセヌ、是ハ獨リ日本許リデナク、先進國ニ於テモ此海員ノ收容所ト云フ物ガ、悉ク或完全ナル所ニ收容サレテ居ラナイ様デアッテ、自然所謂其表向海員ノ爲メト言ハヌトモ、下宿業ト云フヤウナ名ノ下ニサウスルト要者ガ收容サレテ、其下宿業ト海員トノ間ニハ、或手續料ト云フヤウナ規定ハナクテモ、詰リ船員ガ後ニ於テ其給料ハ委任狀ヲ以テ受取り、或ハ其他ノ方法ヲ以テ取ルト云フヤウナコトデ、當分宿泊料其他立替金ニ對スル所ノ金利ノ如キモ、到底此人間ニ想像出來ナイ程高利ナモノデアッテ、殆ド其給料全部モ差押ヘテ居ルト云フヤウナ習慣ガアリマスガ、サウスルト要云フモノニ付テハ果シテ撲滅スルダケノ一ツノ方法ガ御立ツニナリマセウカ、又ソレト同時ニ之ニ代ハルベキ各港ニ於ケル所ノ船員ノ收容所ナルモノヲ、完全ナ物ニサレル所ノ御成算ガアリマセウカ、此點モ事實問題トシテ伺ツテ置キタイ

○案政府委員 是ハ職業紹介ノ手数料ヲ規定シテナイト云フノモアルノデス、ソレハ第八條ノ罰則ガアリマスガ、之ニモ書イテアルヤウニ「報酬トシテ手数料其ノ他ノ財産上ノ利益ヲ受ケ又ハ他人ヲシテ受ケシメタル者」サウスルト要云フ風ナ財產上ノ利益ヲ受ケ、又ハ他人ヲシテ受ケシメタルト云フ者ニ該當スルト認メマシテ、此罰則ニ依ッテ罰セラルルト云フコトニナツテ居リマス、ソレデ御話ノヤウニ現在隨分アル此紹介ダケヲヤッテ居ルノガ七十六、寄宿百一、紹介兼寄宿八十四、代願兼紹介八、紹介兼寄宿兼代願一、總計二百七デアリマス、色々情實纏綿シテ居ルモノモアリマスカラ、之ヲ絶滅スルト云フコトハ、實際ニ於テ困難デアルシ、又其營業者カラ申シマシテモ、他ニ轉ズル猶豫ガナイト

云フノハ實際不利アリマスカラ、ソコ當分ノ内ハ繼續シテ一面ニハ是ハ孰レ豫算ニ又關係シテ來マスガ、追加豫算ヲ請求シテ此仕事ハ海員救濟會ニ今日ノ狀態ニ於テハ補助金ヲ政府カラ出シテ、サウシテ今日ヤッテ居ル以上ニ收容所ナドヲ設ケテ、サウシテ完全ノ設備ヲ以テ是ト對抗サセタイト云フ趣意デ居リマス

○武田委員 此職業紹介ノ事ハ社會政策ニ重要ナル一ツノ事案トシテ最モ必要ナ事ト思ヒマス、又逕信次官ノ御説明ニ依レバ、此「セノア」會議ノ條約案ニ基イテ、ドウモ實際日本ノ國情ハ職業紹介ヲ認メテ此案ヲ提出シタト云フ御説明アリマス、最モ然ルベキモノト存ジマス、ソレデ此職業紹介介スル上ニ於テ、之ヲ徹底ノ效果アルヤウニ行ハシムル、其方法手段ガ一番緊要ナ事ト存ジマスガ、此案ニ依リマスルト政府自ラ職業紹介事業ヲ行フコトガ出來ルシ、又會社若クハ個人ニモ行ハシムルコトヲ得ルト云フコトニナツテ居リマス、公益ヲ目ノトシテ手數料報酬ヲ取ラナイデヤルト云フコトデアル以上ハ、會社若クハ民間ノ個人ニ之ヲ實行セシメテ十分ニ其效果ヲ擧ゲルコトガ出來ルカドウカト疑ハル點モアルヤウニ存ジマス、殊ニ今鈴木君ノ御話「タヤウニ」私ハ海員ノコトニ知識經驗ガナイカラ判リマセスガ、外ノ職業紹介ノ實情カラ見テモ、非常ニ此間ニハ弊害ガ多イモノデアラウカラ、單ニ之ヲ罰金トスルヤウナ制裁ヲ附ケテモ、其弊害ヲ除去スル事ハ頗ル困難ナモノデナイカト思ヒマスガ、之ヲ政府ハ自ラ職業紹介ヲヤラズニ、利益手數料ヲ取ル事ヲ禁ジテ置イテ、民間ニヤラシメテ十分ニ徹底ノ此目的ガ達セラレカドウカト云フコトニ付テハ如何ナル御考ガアルノデアアルカ、又政府モヤルコトガ出來、民間ニヤラシムルコトガ出來ルト云フ、兩様ナ規定ヲ御採リニナツタ以上ハ、其方ガ政府自ラガ御ヤリニナルヨリハ徹底ノニ出來ルト云フコトヲ御考ニナツタモノデアリマス

○案政府委員 今ノ御尋ハ何デスカ、政府ガ職業紹介ヲヤルト云フ規定モアルガ、政府デ十分ニヤレルカドウカ、斯ウ云フノガ一ツデアリマス

○武田委員 第一ハ民間ニヤラシメテ、手數料ヲ取ラスト云フコトヲ極メテ民間ニヤラシムルト云フコトデハ、規則ニ之ガ罰則ノ規定ガアツテモ、其弊害ヲ十分ヲ除去スルコトガムツカシクハアルマイカ、之ヲ徹底ノニヤル上ニ於テハ、政府自ラオヤリニナツタ方ガ宜ササウニ見エマスガ、政府デモヤリ、民間デモヤラセルト云フ兩様ニナツタノハ、ドウ云フ御意思デアアルカ

○案政府委員 ソレハ有料ノ分ヲ、今申シタ附則ニ在ル當分ノ規則ハ、有料デヤツテモ宜イト、斯ウ云フ風ニナツテ居

ル、是ハ或時期ガ來レバ無クナツテシマフ、而シテ無料デヤルト云フノニハ、是ハ御話ノ通りニ、ソレヲ一ツノ生活ノ目的ニデモシテ居ル場合ニハ、幾ラ罰則ニ附ケテ居ツテモ、若シヤルトスレバ報酬ヲ取ラナケレバ出來ヌハ當然デアリマス、カラシテ、サウ云フモノハ成立タナイ事ニ事實ニ於テナル、デ今日デハ日本海員救濟會ト云フモノガ、モウ長イ間此事ヲヤッテ居リマスガ、紹介事業ヲヤッテ餘程進ンデ居ル、現ニ無料ニシテ居リマス、併シナガラ今申シタヤウニ二百七十モ有料ノ個人ノヤッテ居ルノガアリマスカラ、ソレニ代ルダケノ施設ヲスルノニ付テハ、相當補助金ヲ政府カラ出シテ、サウシテ之ヲヤルト云フコトニシナケレバ實際ニ於テ目的ヲ達スルコトガ出來ナイト考ヘルノデアリマス、而シテ之ヲヤレバ補助金ヲヤッテ日本海員救濟會ガ之ヲ實行スル事ニナリマスレバ、外ノ有料ナヤツハ無クナツテモ此海員紹介ガ十分ニ能ク行ハレト云フ見込ガアリマス、政府ガ職業紹介事業ヲ行フコトガ出來ルト云フ規定ヲ、爰ニ設ケテアル所以ノモノハ、是ハ海員救濟會ト云フ様ナ公益ヲ目的トスル法人ハ營業會社デハナイ、全ク海員ノ發達ノヲ目的トシテ居ル所ノ公益法人デ、サウ云フモノガ此職業紹介ト云フコトヲ爲スコトガ出來ナイ、自ラ爲スコトヲ好マナイ、又ソレヲ爲シテモ十分ノ結果ヲ收メナイヤウナ場合ニハ、政府ガヤルヨリ外ニヤウガナイ、其處デアアルカラシテ、斯ウ云フヤウナ規定ヲ置イテ、萬ガ一ノトキニハ政府デモヤリ得ルト云フコトニシテ居ラスト、ドウモ困ル場合ガ必ズ起ル、今日ハ實際ノ事ヲ御話スレバ、政府ガ必ズシモヤラヌノデ、日本海員救濟會ニ補助金ヲヤッテ仕事ヲヤラセバ十分ナル事ガ出來得ルト云フ見込ヲ持テ、其積リデ豫算モ編成シテアルト云フヤウナ狀態デアアルノデアリマス

○武田委員 サウシマススト云フト、政府ノ此立法ノ主ナル御趣意ハ、大體ニ於テ公益ヲ目的トスル法人ニ補助金ヲ與ヘテヤラセルト云フノガ御趣意デ、ソレガ行カヌ場合ニ政府自ラヤルヤウニシタ方ガ宜イト、斯ウ云フ趣意デアリマス

○案政府委員 此法律ノ適用ニ付テノ實際ノ考ハ、今御考ノ通りデアリマス

○鈴木委員 斯ウ云フ事ガ實際問題トシテ現ハレテ來ハシナイカト思ヒマスガ、今其營利ヲ目的トシテ船員ヲ收容シテ居ル、即チ海員下宿ナルモノガアリマス、普通陸上ニ於テ下宿屋ト云フモノハ、其處ニ下宿セントスル者ハ相當ナ蓄ガアルカ、或ハ月末毎ニ其下宿料ヲ支拂ツテ行クト云フノデアリマスカラ、所謂御客サンデアアルガ、此海員下宿ト云フノハ海上カラシテ職ヲ離レテ船員ガ上ツテ來マス場合ニ於テハ、殆ド何等ノ蓄ガナイ、ドレ程ノ間下宿シテ居ルカト云フ

コトハ見込ガ付カナイ、一箇月カ二箇月カ、長キハ六箇月位ニナルノモアル、其間ハ一文モ拂ハズニ居ル、普通ノ下宿ト違ツテ船ニ乗ルマデハ置イテヤルト云フコトニナツテ居ル、隨テ下宿屋モ下宿人ニ對スル食率ト云フコトニ付テハ、普通以上ノ利廻リニナラナケレバヤラナイ、單ニ下宿料バカリデハナイ、六箇月ノ間モ或ハ其ノ人ノ小使マデモ貸シテヤル、或ハ普通ノ小使許リデナク、遊廓ヘ行ツタ尻マデ試ツテヤルト云フ風ニ、海員下宿屋ハナツテ居ルノデ、下宿人ハ御客様デナクシテ、其家ノ傭人ノヤウナ工合ニナツテ居ル、デアルカラ一朝船ニ乗ルト、其給料ハ大抵船ノ下級船員ノ火夫長トカ火夫長ガアルカラ、其火夫長火夫長ガ所謂其金ヲ海員下宿屋ニ渡シテヤル、ソレモ普通ノ算盤デハ行ケナイ、矢張其率ハ非常ニ高イ、一方ニ於テハ長イ間收容シテ居、ノデアアルカラ、或ル意味ニ於テハ經濟上ノ原則トシテモ之ヲ取ツテモ仕方ガナイトナツテ居ル、ソレヲドウ云フ風ニシテ救済スルコトガ出來マスガ、詰リ一方ニ於テハソレ等海員ニ對スル一時ノ生活ノ救済法トナルト同時ニ、一方ニ於テハ弊害ガ生ジテ居ル、此處ガ即チ法案ヲ律スル上ニ於テハ餘程御留意アツテ然ルベキモノト思フ、吾々ハ多年海員救濟會ノ幹部ニ於テヤッタンデアリマスカラ申上ゲルノデ、如何ニ補助金ヲ與ヘラルルト雖モ、ソレニ依ツテ政府ハ船員ノ收容ガ安全ニ行ハレルト思フト、大變ニ違フグラウト思フ

ノデアリマス、ソレデ最後ニ取除ケト云フモノガ當分ト云フコトガ書イテアツテ、サウシテ其海員下宿業者ナルモノガ他ニ轉業スル間ガケ、詰リ當分ト見テヤルト云フヤウナ意見モアルヤウデアリマスケレドモ、或ハ海員下宿業者ト云フモノヲ、全然弊害ガアルトシテ、或ハ報酬ヲ得ルモノダトシテ、制裁ヲ加ヘテ全然取除ケマスヤウナコトガアリマシタナラバ、下級海員ノ間ニ一大不都合ヲ生ジハシナイカ、斯ウ云フ様ナ變ヲ私共ハ實際上カラ見ルノデアリマスガ、是等ニ付テ當局ノ十分ナル御成算ガアルト致シマスレバ、此法案ハ頗ル理想的ノモノデアルト思フノデアリマスガ、此點ニ付テ今一應伺テ置キタイ、是ハ單リ私ガ伺ヒマスノミナラズ、此海員労働者ヲ收容シテ居リマス所ノ全國ニ於ケル當事者ハ、必ズ其點ニ付テ政府ニ向ツテ伺ヒタイト存ジテ居ル事ト思ヒマスガ、單リ此委員ノ一人タル私ニ御答ガアルト云フ意味デナク全國當業者ニ對シテモ詰リ政府ノ成算ハ此ニアルト云フコトヲ一ツ此際御言明ヲ得タイト思ヒマス

○案政府委員 今御尋ノ事柄ハ至極御尤ナ事デアリマシテ、當局ニ於テモ此點ハ十分ニ實情モ調ベマシテ、其處置ニ付テ考慮シテ居ル次第デアリマス、ソレデ是ハ御話ノヤウニ船員トシテ大變或ル意味カラ言フト便利デアル、所謂ボ

「レーン」ト云フモノハ、ソレデアリマスカラ、假令無料デアッテモ、無料ノ方ノ職業紹介所ニ行クヨリモ、有料デアッテ且高率ナ金ヲ取ラレ、ニシテモ、一時便利デアル、氣持ガ良イト云フ譯デ、其方ニ行ク者ガ多クナルト云フヤウナ處ガ確カニアルト思ヒマス、併ナガラソレガ爲ニ弊害ヲ生ジテ居ルト云フコトハ、是亦明カナ事實デアリマスノデ、其弊害ガ利益ヨリモ大デアル、即チ海員ノ發達ノ爲ニハサウ云フヤウナ一ノ利便ハアルニシテモ、弊害ノ爲ニ自ラ發達スルコトガ出来ナイト云フコトハ、定ニ忍ビナイコトデアリマスカラ、其弊害ヲ除カケレバナラヌト云フノデ、此法律案ハ大體出来テ居ルノデアリマスカラ、其方針進ムヨリ外致方ガナイト思ヒマス、將來斯ウ云フ風ナ「ボーレン」ノヤウナ所謂便利ナ意味ノアル職業紹介、有料ノ職業紹介ガ無クナツタ時ニハ、下級海員ニ不都合ガ起ルト云フヤウナ御話ガアリマシタガ、其不都合ト云フノハドウ云フ意味カ、海運事業ニ對シテ不都合ガ起ルノカ、或ハ下級海員自ラガ不便ヲ感ズル、ソレガ爲ニ下級海員ナル者ガ少ナクナルト云フ意味デアリマスカラ、色々ナ意味モアリマセウガ、サウ云フヤウナ所謂不都合ト總括シテ言フ様ナ事柄ハ、詰リ此法律ニ依ッテ出来ル所ノ無料ノ職業紹介所ノ政府ガヤルカ、或ハ又公益法人ガヤルカ、其職業紹介所ノ經營ノ如何ニ係ルコトデアラウト思フノデアリマス、デアリマスカラ、此經營ニ付テハ餘程今日ヨリモ尙一層ノ便利ヲ與ヘルヤウニシテ、經營シテ行カケレバナラヌト云フコトヲ考ヘテ居ル、即チ海員船員ノ實際ノ心理狀態ニ照シテ、矢張氣持ガ好ク此處ニ來テ紹介シテ貰フ、都合ガ好クヤッテ行ケルト云フ風ナ、是ハマア規定デハ幾ラ細カイモノヲ拵ヘテモ、實際サウ云フ感ジヲ起サナケレバイカヌコトデアルカラ、餘程實際ニ於テハ容易クナイ事柄デアリマスガ、其經營ノ遺方ニ付テハ、又ソレニ從事スル人ニ付テモ、十分ニ注意シテヤッテ行カケレバナラヌト思ヒマス、又ソレニ付テハサウ云フ風ナ意思ノ疏通ト申シマス、海員ノ心理狀態ニ應ジテ能クヤッテ行クト云フコトノ爲ニハ、第六條ノ規定ノ様ニ職業紹介ノ委員會ヲ設ケマシテ、是ハ勅令ヲ以テ委員會ノ組織並職務權限ヲ極メルト云フコトニナツテ居リマスガ、是ハ船主ナリ、或ハ船員ナリ、其他此事務ニ關シテ事情ニ通ジテ居ル人ヲ委員トシテ、此會ヲ組織シテ、其經營ニ付テ十分ナ智識ヲ集メ、經驗ヲ集メテ違算ナキヤウニヤッテ行キタイ、斯ウ云フ考デ居リマス

○正木委員 只今次官ノ御答辯ニ依リマス、現在料金ヲ取テ紹介ノ業ヲ營ンデ居ルモノガ、二百七十許リアルト云フ御答デアリマシタガ、今ドウ云フヤウナ方法デ彼等ハ紹介シテ居リマスカ、料金ヲ取ル、或ハ鈴木君ノ御話ノヤウニ

下宿的ニヤッテ居ルノモゴザイマセウガ、一體彼等ハドウ云フ風ナ料金ヲ取ッテ仕事ノ仕方ハ大體ドウ云フコトデアリマスカ、參考ノ爲ニ承リタイ

○案政府委員 是ハ色々ナ遺方モアリマスガ、詳細ナコトハ管船局長カラ御答致シマス

○若宮政府委員 色々アリマスヤウデアリマスガ、勿論無料ニシテ居ルノモアル、有料ニシテ居ルノモアル、多數ハ有料ト云フコトデアリマス、ソレカラ其料金ハ人々ニ依ッテ種種アルヤウデアリマスガ、一體ニ給料ノ一割ト云フコトガ普通ダト云フコトヲ承テ居リマス

○正木委員 毎月一割宛取ルト云フコトニナルノデスカ

○若宮政府委員 一度デアリマス

○正木委員 希クバモウ少シ詳シイ事ヲ承リタイ、皆ナ一様ニヤッテ居リマスカ、例ヘバ海員救濟會ニ於テハドウ云フ方法、其他主立タル紹介所ハ何處デアリマスカ、其等ハドウ云フ方法ヲ以テヤッテ居ルカ、或ハ船員モ色々デゴザイマセウ、高級海員モアル、又其他ノ司厨關係モアリマス「エンジニヤ」モアリ、甲板ニ出テヤル者モアル、色々アル、ソレ等ニ付テドウ云フ風デアルカ、悉クハ申シマセヌケレドモ、大體ニ於テ彼等ガドウ云フ風ニヤリツ、アルカト云フコトヲ、モウ少シ詳シク承リタイノデアリマス

○若宮政府委員 海員救濟會ニ於キマシテハ近年迄ハ手數ト云フモノハ取ラナカッタノデアリマスケレドモ、媒介ヲ致シタ船船所有者ノ方ノ側カラシテ一人ニ付テ一年ニ一回、五十錢宛寄附金ノ名義デ報酬ヲ得テ居ッタノデアリマス、ソレガ只今一昨年來ト思ヒマスガ、其報酬ヲ船船所有者カラ止メテシマヒマシテ、直接ニモ間接ニモ、海員救濟會ハ全部手數料ト云フ事ニ改メッタノデアリマス、其他ノ營利的職業紹介業ハ、先程申シタ通り或ハ三圓取ル者モアリ、四圓取ル者モアリ、色々アリマスガ、大體吾々ノ方デ承テ居ルノハ、月給ノ一割ヲ手數料トシテ取ルト斯ウ云フ事ニナツテ居ルノガ多イヤウニ聞イテ居リマス、御斷リヲ申上ゲテ置キマスガ、此職業紹介業者ノ取締ト云フコトニ付キマシテハ、只今マデ何等ノ通信所管ノ取締法規ト云フモノハゴザイマセヌ、是ハ各地方ニ於テソレソレ一般ノ取締ト言ヒマスカ監督ト言ヒマスカ致シテ居、タノデアリマシテ、自然一ノモノニ付キマシテハ、先方ノ報告ニ依ッテ承知スルヨリ外致方ハナイノデアリマス

○正木委員 斯ノ如キ法律ヲ御制定ニナリマスニ付キマシテハ、現在ドウ云フ事ヲシテ居ルト云フ狀況ハ、委シク御調ニナツテ居ランケレバナラヌ筈ト思ヒマス、之ガ一番根源デアリマスカラ、前ニ仰シタル通り救濟會ノ事ハ判リマシタケレドモ、其他ハ凡ソ一割ト云フヤウナ漠然トシテ私共參

考ニナリ難イ、モウ少シ横濱ニ於ケル主ナルモノハドウトカ、神戸ニ於ケル主ナルモノハドウトカ、モウ少シ進ンダ所ガ承リタイ、何レ斯ウ云フ法律ヲ御拵ヘニナル以上ハ、其邊ノ事ハ無論ナケレバナラヌト考ヘル

○案政府委員 是ハ今管船局長カラ申述ベタヤウナ譯デアリマシテ、其調ベタモノハ矢張海陸關係デソレ「アリマス、アリマスガ其時ニハ報告シテ來マスガ其内部ノ事情デスナ、今鈴木君カラ御話ノアツタヤウナ色々ノ方法、今ノ遊廓ヘ行タ尻拭ヒマデヤルト云フヤウナ御話モアリマシタガ、サウ云フ風ナ内部關係ノ事柄ニ付キマシテハ、是ハ色々細カイ事ハソレガ決マツタ方法デナクシテ、海員其人一人ニ付テ違ッテ昔ノ親分ガ乾兒ヲ喰ハシタヤウニヤッテ居ルヤウナ狀態デアリマスカラ、特ニ取調ト申シテ申上ゲルト云ウタ所デ、ソレハ大體其サウ云フ風ナ、如何ナル所ニモ色々便宜ヲシテ、蕎麥ガ欲シイト言ヘバ蕎麥ヲ買ッテ來ル、女ヲ伴レテ來イト言ヘバ女ヲ伴レテ來ルヤウナコトモ極端ニ言ヘバアラウシ、是ハ今正木君ガ其事ヲ委シク聽カケレバ十分デアルト言ハル、ヤウナ事柄デハナイト思ヒマス、大體正木君ハ海員ノ事ハ吾々ヨリ特ニ委シイ方デアリマスカラ、其點ニ付テハ其海員ノ心理狀態ニ應ジテ是等ノ事ハ宜イヤウニシテ、サウシテ色々ナ方法ニ依ッテ、ソレヲ報酬ト云フカ、詰リ立替ヘタト云フカ、サウ云フモノハソレニ十分ナル利子ガ附イテ戻ッテ來ルト云フ狀態ニ居ルト云フヤウナ、總括シタ言葉デ餘リアル事柄ト思ヒマス、サウシテ特ニ海員救濟會ト云フヤウナ風ニ非常ニ大キクヤッテ居ルト云フ程ノモノハナイノデ、二百七十モアルノデアリマシテ、其中ニ大キイノモノモ小サイノモノアルケレドモ、併ナガラ比較的サウ非常ニ大キナモノガアッテ、特ニ説明ヲ要スルト云フ程ノモノガアルノデアリマス、是ハマア私ガ説明シナクテモ、正木君ノ方ハ事情ガ却テ御委シイト思ヒマスガ、サウ云フ風ノ狀態デアリマス、此法律案ヲ提出スルニ付テ、サウ云フ點ノ調ガ十分判ラヌトカ云フヤウナ問題デハナイト思フノデアリマス

○正木委員 私ハ一向委シク知リマセヌ、通信省ハ無論此法律ヲ御拵ヘニナルニ付テハ、ドウシテモ其邊ノ調ガナケレバナラヌト考ヘル、殊ニ二百七十モ商賣シテ居ルノガ、其商賣ガ全クナクナツテシマフノデアルカラシテ、轉業スルマデ俟タケレバナラヌト云フ御不便ガアル、サウスレバドウ云フ事情ニナツテ居ルカ、内部ノ事ハ色々ノ事ガアルカ知ラヌガ、表面ハドウ云フ風ニナツテ居ルト云フ事ハ判ッテ居ルト思ヒマス、ソレガ御調ガナイト言ヘバ仕方ガアリマセヌガ、若シアリマスレバソレヲ承リタイ

○若宮政府委員 委員長、委シイモノハ持ッテ居リマスガ先

程大概申上ガマシタ事デ、各地ニ付テ此處ニ材料ハ持参シテ居リマス

○正木委員 ソレハ委員長ニ御尋ナク、僕ガ聽クンダカラ

○鳩山委員長 大變長イモノデアリマスカ

○土屋委員 本法ノ必要デアルコトハ委員モ皆認メテ居リマス、條項モ少イモノデ、先程カラノ質問應答デ要ラ盡シテ居ルト思ヒマス、質問ハ此程度デ止メタイト思ヒマス、ドウゾ御諮リヲ……

○正木委員 アナタ方御判リニナッテ居ルカ知ラスガ私ハ判リマセヌ、若シ御判リニナッテ居レバ、私ガ御尋スルコトヲアナタ御答下サイマスカ——私ハ判ラス、判ラス以上ハ何處マデモ研究セシケレバナラス、若シ質問ヲ打切ルト云フコトデアリマスレバ、本會デ悉ク御尋致シマス

○鳩山委員長 管船局長ニ伺ヒマスガ、非常ニ長ク時間ノ掛ルモノデスカ——大體ノ模様ヲ正木君ニ答ヘテ戴イタラバドウデセウ

○若宮政府委員 委員長ニ御願シテ置キマスガ、大體ノ事ハ先程申述ベテアリマシテ、各地方ニ照會シテ調ベタ材料ニ依リマシテ大體ノ事ハ申上ゲタデアリマスガ、ソレデハ調ガ足ラヌト言ヘバ、此調ベマシタモノヲ各人ニ付テ申上ゲルヨリ仕方ガナイ

○正木委員 私ハ大體デ宜シイ、モウ少シソレデハ足りナイイカラ……

○若宮政府委員 ソレデハ大體ノ事ヲ改メテ申上ゲマス、其前ニ先程鈴木君カラモ仰セラレタ點モゴザイマス、私共モ承ッテ居ル廉モアルノデアリマスガ、假ニ申シマスル「ボーレン」ト申スモノガ、或ハ全部デハゴザイマスマイガ、其一部ノモノガ鈴木君ノ仰セノ通りニ、或ハ無一文デ船カラ上ガル、山ノ奥カラ出テ來タ者ヲ現金ヲ取ラズニ下宿ヲサセテ居リマス、又或ハ當ニ下宿ヲサスノミナラス、之ニ身ノ廻リノ品物ヲ買入レル所ノ資金ヲ貸渡スト云フコトモアルヤウニ承テ居リマス、又或ハ當ニ下宿ヲサスノミナラス、或ハ場合ニハ不行跡ノ資金トナルベキヤウナルモノモ貸渡スト云フコトモアルヤウニ承ル、又或ル場合ニハ賭博ノ資金ヲ貸渡スト云フコトモアルカノヤウニ傳ヘテ居リマスガ、是等資金等ノ始末ヲ付ケマスル金ニ相當高イ利息ヲ取ルト云フヤウナコトモ承ッテ居リマス、併ナガラ其點ニ入リマス、是ハ職業紹介トマルデ關係ガナイデアリマセヌカ、又縁ノ遠イ部分ガ多イノデゴザイマシテ、而シテ必シモ全部ノ「ボーレン」ヲ斯ル惡德行爲ガアルト云フコトデモナイラシイノデス、是ハ御斷リ申スノデスガ「ラシイ」トカ「承ッテ居ル」ト云フコトヲ申上ゲルノハ已ムヲ得ナイノデアリマシ

テ、甚シキ惡德行爲ガ的確ナル證據ガアルト云フコトデアレバ、或ル場合ニハ刑法上ノ罪人ニナラナケレバナラナイノデアリマスガ、證據ヲ捉ヘテ申上ゲルノデゴザイマセヌカラ、段々承リ及ブ所ノ想像話トカ、推察談モ混ッテ居ルノデアリマス、ソレ等ノ點ニ付キマシテハ先程モ鈴木君カラ御述ニナリマシタガ、私共承ッテ居ル所ト同様ノ事デゴザイマシテ、其通りニ考ヘテ居ルノデアリマス、サリナガラ、正木君ノ御尋ハ紹介料ヲ何程取ッテ居ルカト云フコトデゴザイマシタガ、ソレハ調書ヲ持ッテ居リマスガ、今開ケテ居ル頁ニ在リマス紹介料ハ、一人二圓ト云フコトデアリマス、他ノ業者ニナリマス三圓ノヤウデアリマス、紹介手数料ハ月給ノ一割二分ト云フコトデアリマス、概括シテ見マス、給料月額ノ一割位ニナルモノト思ヒマス、公ニナッテ居ル手數料ノ平均額ガ斯ウデアアルノデアリマス、概括的ニ御答致シマス、只今申上ゲタヤウニナリマス

○正木委員 大體分リマシタ、次ニ御尋致シマスノハ、ソレガ失業ノ場合ニ多少ノ援助ヲ與ヘルト云フコトニナッテ居リハセヌデセウカ

○若宮政府委員 從來ニ於キマシテハ鈴木君ノ仰セノ通りニ失業救濟機關ニナルト云フコトヲ言ヒ切ルノモ如何カト思ヒマスガ、船カラ無一文デアリマシテ、豫テ懸念ニシテ居ル場所モナイト云フ事情ガアリマス、豫テ懸念ニシテ居ル「ボーレン」ヘ飛込ミマス、其所デ次ノ職業ノアルマデ前金又ハ現金ヲ取ラズニ泊メテ置ク、サウ云フヤウナ關係ガゴザイマスカラ、其點カラ見マス、或ル場合ニハ失業ノ救濟ト見得ル場合モゴザイマセウ、或ハ多少骨息メテ致ス時ノ機關ニナッテ居ルト見得ベキ場合モアルデアラウト思ヘルノデアリマス、ソレデゴザイマスカラ一面ニ於キマシテハ現在之ヲ營利ニ致シテ居ル紹介業者ノ職業ノ、此法律ノ施行ト共ニ直ニ取上ゲテシマハレルト云フコトハ、生活ノ上カラ餘程考慮サルベキ問題デアルト考ヘマス、又一面ニハ直ニ之ガ根絶シテシマフコトニナリマス、一方ニ先程選信次官ノ説明サレマシタ通り、公益的ノ無料ノ職業紹介機關ガ津々浦々マデ行届イテ居リマスナラバ宜シイガ、サモナイト或ル期間内ハ多少双方補助ケテ需要ト供給ノ圓滑ヲ圖ッテ行クコトガ、寧ろ求人者ノ方ニモ、求職者ノ方ニモ共ニ便利デアルト云フコトヲ考ヘナケレバナリマセヌ、ソレデアリマスカラ、少シ餘談ヲ涉ッテ恐縮デアリマスガ、此法案ニ於テ當分ノ内繼續スルト云フコトニシテ置キマシタノハ、其趣意ニ外ナラスノデアリマス、尙御參考ニ申上ゲマスガ、條約案ノ第四條ヲ御覽ナサイマシテモ、大體ノ傾向ト云フモノハ船主ト船員トノ雙方ノ團體ガ共同シテ無料ノ職業紹介機關ヲ造ルト云フコトヲ一番希望シテ居リマ

ス、若シサウ云フ共同機關ガ缺ケテ居ルト云フ時ニハ、國家自身ガ適當ノ措置ヲ執ルト云フコトヲ骨子ニ致シテ居リマシテ、御聞及ビデゴザイマセウガ、日本デ近頃出來タ所ノ海員ノ組合ノ如キ名前ニ於キマシテ、頻リニ之ヲ希望シテ居ルノデアリマス、現ニ日本海員組合ノ如キハ、最近ニ出來タ組合デアリマスガ、是ナドデハマダ整ウタモノデハゴザイマセヌガ、神戸又ハ横濱等ニ無料ノ職業紹介機關ヲ拵ヘマシテ、頻ニ勉強シテ居ルノデアリマス、ソレデアリマスカラ、條約案ノ第四條ガ希望シテ居リマス如キモノ、其他禁止スベキモノニ非ズシテ、許シテヤラシメモ宜シイ無料公益的ノ他ノ機關ト云フモノガ、成ルベク早く續々ト出來ルコトヲ本法案ノ上ニ於テ歡迎シテ居ルノデアリマス、同時ニソレガ十分デナイ場合ニ於テ、政府ガ經營ヲ致ス、或ハ公益ヲ目的トスル法人、又ハ團體ニ補助ヲ與ヘテ、國家ノ機關トシテ之ヲ行ハシムル、斯ウ云フコトヲ本法案ニ定メテ居ルノデアリマス、先程來ノ鈴木君、正木君ノ御尋ニ直接觸レルコトデハゴザイマセヌケレドモ、ドウカ其御含ミヲ以テ御審議ヲ願ヒタイト考ヘルノデアリマス

○正木委員 次官ノ御答辯ニ依リマス、救濟會ニ任シテ、救濟會ニ三萬圓ノミナラス、モウ少シ餘計補助シテヤルト云フ御腹案ト承ッタノデアリマスガ、今管船局長ノ御話ニ依リマス、モウ少シソレヲ擴ゲテ行クト云フ御考ノヤウデアアル、法文ダケ讀ンデ見ルト、一切手數料ヲ取ルト云フコトハ出來ヌ、手數料ヲ取ルト罰金デアルト云ウテ、ソレヲ商賣シロト言テモ中ノ出來ヌ、何處カラ補助ヲシテヤラナケレバ仕事ガ成立タヌヤウニ思ヘルマス、第二條ノ規定デ行政官廳ノ許可ヲ受クベシト云ウタ所ガ何ニモナラス、一切錢ヲ取ルコトガ出來ヌ、ソレデ仕事ヲセイト云フテモ出來ヌ、結局此機關ガナクナッテ來ル、船ノ事ハ他ノ事ト違ッテ補助ヲ急グヤウデハナイガ、機關ガ少シ缺ケテ來ル、船ヲ持ッテ居ル者ハ大變困ル、其邊ヲ今ノ優良ノモノヲ一切廢スト云フトキニハ、十分之ニ代ハルモノヲ政府ガ之ニ代テオヤリニナル、或ハ救濟會ニヤラセテモ宜クゴザイマス、今ノ管船局長ノ御話ガゴザイマシタガ、之ニ代ハル所ノ機關ガナケレバ行ヒ惡イノデアリマス、其邊ノコトヲ伺ヒマス

○奏政府委員 是ハ先程申述ベマシタ、日本海員救濟會、ソレニ補助ヲヤルト云フコトヲ申述ベマシタノデ、此法律施行ノ場合ニ於キマシテ、即チ現在ノ狀態ニ於テ、ソレガ一番適當デアルト信ジテ豫算等ニ付テハ其考デヤッテ居ルト云フコトハ今日當面ノ實際問題ヲ御參考ニ申述ベタ次第デアリマス、此法律案ニ規定シテアリマス、第三條ニモアリマス、第二條ニテモアリマスガ、即チ「行政官廳ノ許可ヲ受クベシ」第三條ニアルヤウニ公益ヲ目的トスル

法人其他ノ團體ニ對シテ補助金ヲ支給シテ職業紹介事業ヲ行ハシムルコトガ出來ルト云フコトハ、必シモ日本海員救濟會ニ限リテ居ルモノデハアリマセズ、其他ノ公益ヲ目的トスル團體ニ於キマシテ、補助金ヲ政府ガ支給シテヤラセレバ、此仕事ガ都合ガ好ク出來ルト云フ見込ノ者ガアレバ、ソレニ對シテ矢張第三條ヲ適用スルコト云フコトハ是ハ起ルベキコトデアリマス、又起ルコトヲ希望スル次第デアリマス、其事ヲ今管船局長ハ申述ベタノデアリマシテ、私ガ先程申述ベタノハ此實際ノ今日ノ狀態、當面ノ問題トシテハ日本海員救濟會ト云フ公益法人ニ補助ヲ與ヘテヤラセル事ガ一番適當デアルト思フテ居ル、又其積リデ豫算モ調ベテ居ル斯ウ云フコトヲ申述ベタ次第デアリマス

○正木委員 サウシマスルト、此法律ガ通過致シマスレバ當年カラ直グニ追加豫算デモ出シ、三萬圓ヲモウ少シ多クシテヤルト云フ斯ウ云フ御答デアリマスカ

○泰政府委員 其通りデス

○正木委員 サウシマスルトドレ程……

○泰政府委員 今ノ見込デハ年額七萬圓ヲ最高ト致シテ居リマス

○正木委員 モウ一ツ御尋シタイノハ、先刻私ガ失業ノコトヲ申上ダタノデスガ、之ヲ十分ニヤルト致シマスレバ、一面ニ於テ失業保險、海員ニ關スル労働保險ノ法ヲ御設ケニナラナケレバ完全ニナラヌト云フ考ハアリマセヌカ、失業ノ場合ニ於キマシテ第一先刻申シタ通り、保險ヲヤルト云フコトガ矢張必要ニ自ラナッテ來ル、若シ十分ヤルトシマスレバ、一面ニ於テ保險ノ方ヲ考ヘテ、殊ニ失業保險ノ場合ノ制度ヲ拵ヘナケレバイカヌト云フヤウナ御考ハアリマセヌカドウカ

○泰政府委員 此海員ノ保險ニ付キマシテハ既ニ是ハ當局ニ於テ研究シマシテ、ソレノ種々ノ機關ニ附議シマシテ、現ニ此事ハ法制局デ審議シテ居リマス、デ出來可ベケンバ此議會ニ提出シタイト云フ考デ、折角急イデ居ル次第デアリマス、其保險ノ方ノ關係、殊ニ御話ノ失業保險ノ事ニ付テ、現在ノ此方面等ガ幾ラカ便利ニナッテ居ル、殊ニ此點ニ付テ考ヘナイイカト云フ御話デアリマシタガ、此失業ノ保險ト云フコトニ付テハ、餘程問題ガ複雑ナル事デアリマスルシ、又此失業保險ト云フモノハ一體吾々ノ考ヘル處ニ依レバ、職業紹介ト云フ者ガ完全ニサレナケレバ、假令ヤルトシテモ實際ニ行ハレナイ、又此失業保險ガ先ニ出來テ職業紹介ガ後デ出來ルコトノ善シ惡シトカ、或ハドッテ先ニ實行シナケレバナラヌトカ云フコトハ、是ハ實際問題ニ觸レルコトデアッテ、兎ニ角此失業保險ト職業紹介トハ密接ナル關係ガアル、ドッチカト言ヘバ、其關係タルヤ職業紹介所ノ完

備ト云フコトガ即チ其失業保險ヲ完全ニスル第一條件、即チ前提トナルベキモノデアル、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス、日本デハ職業紹介所自身ガ御承知ノ通り不完全デ、漸ク此法律ヲ施行シテ今段々ニ完備ヲ來スト云フヤウナ有様デアリマスカラシテ、失業保險ト云フヤウナコトハ假ニ必要デアルト認メマシテモ、實際ニ於テハ今デハ困難デアラウト考ヘテ居リマス

○鳩山委員長 正木君ニ御尋シマスガ、マダ澤山御質問ガアリマスカ

○正木委員 モウ少シ——ソレデ此當分ノ中ト云フコトニ付テ色々關係者ノ疑問ヲ持ッテ居リマスガ、大凡ドノ位ノ御見込ナデスカ

○泰政府委員 命令デ定ムルノデス、命令ニ讓ッテ居リマスガ、併ナガラ此命令モ直グ出サナケレバナラヌモノデアリマスガ、先程申シマシタヤウニ、一年モ當分デアレバ、二年モ當分デアル、三年四年モ當分デアル、併シマアサウ長イ當分ト云フコトハナイト思フ、ソレナラ二ナラ二年、三年ナラ三年ト云フコトハ、ドウモ私此所ニ申上ダ兼マス、大體此言葉ノ現ス範圍内ニ於テ、成ベク早クヤリタイト斯ウ思フ、何レ命令デ之ヲ規定サレル以上ニハ、總テ一方ノ紹介委員會ノ組織モ出來ラダラウ、サウ云フモノニ諮問シテ定ムルト云フコトモ一ツノ方法デアラウト思フ、別ニソレハ定タ事デハアリマセヌガ、成ベク早クシタイト云フコトガ吾々ノ考デアル、併ナガラ確定ノシンナラ二年ナラ二年、一年ナラ一年ト云フコトヲ、此所デ明言シテシマッタ宜カラウト云フ御考ガアルカモ知レセヌガ、ドウモ一寸ソコハ今明言ハ困難ノヤウニ思ヒマス、モウ少シ命令ニ定ムルマデニ、色々サウ云フ機關ガ出來タラ相談シテ見タイト思ヒマス

○正木委員 政府ニ於テモ成ベク早クト云フコトデゴザイマスカラ、無論私共賛成デアリマス、詰リ斯ウ云フコトデアリマスカラ、餘リ二年モ三年モ當分ト云フコトニセズニ、出來ル限リ早く實行サレムコトヲ希望スルノデアリマス、ソレカラ次ニ職業紹介委員會ヲ組織スルト云フコトデスガ、委員會ハドコニ置ク御考ナデスカ

○泰政府委員 是ハドコニ置クコト云フノハ……

○正木委員 私人今御尋スルハ中央ノ一箇所ニ置ク御考デスカ、或ハ各地ニ置ク御考デアリマスカ

○泰政府委員 是ハ中央ニ置ク考ヘデアリマス

○正木委員 中央デケニ
○泰政府委員 其組織ハドウ云フ組織ニオヤリニナルノデスカ
○泰政府委員 其組織ハ船主、船員、船主側、船員側、ノ其代表者ト認ムベキ者カラ組織スル、サウ云フ積リデス

○正木委員 モウ一ツ念ノ爲メ伺ッテ置キマス、無論此紹介法ハ普通海員モ高級海員モ總テノ御見込デスカ、條約ニハ職員ハ之ヲ除クト云フコトヲ書イテアリマスガ、ドウデセウカ

○泰政府委員 初メ言ッタヤウニ條約案デハ職員ハ原則トシテ除イテアルノデス、是デハ條約案ヨリハ廣クナッテ居リマス、詰リ條約案デハ船舶デ言ヘバ、主ニ大洋ヲ航行スル船舶、此方ハ沿海航路ニ付テモソレハドウモ廣クナッテ居ル、船員ニ付キマシテモ乗込ムベキ船員デ其範圍ガ廣クナッテ居リマス

○正木委員 確カリ分リマセヌガ、皆一切ト云フ意味デスカ

○泰政府委員 條約ヨリモ廣クナッテ居リマス、詰リ此文句ニ書イテアル通り、取除ケガナイ、乘組ムベキ船員ノ職業紹介デス

○若宮政府委員 ソレデハモウ少シ詳シク申上ダマセウ、今逡巡次官ノ言ハレタ通りニ、本法案ヲ御覽下サイマス、條約ノ範圍ヨリモ廣クナッテ居リマス、貴下ノ御尋ノ點ハ船員トアルカラ、船長マデモ含ンデ居ルヤ否ヤ、斯ウ云フ點ニ觸レルコトダラウト思ヒマスガ、本案ノ第一條ノ意味ハ船長マデモ廣ゲテ居ル積リデス、ソレハ條約案ノ第一條ニハ一應職員ヲ取除イテアル、オフイサイスヲ取除イテアリマス、ケレドモ其十九條ニ於テ、各國ハ甲板部職員機關部職員ニ關シ本法ヲ適用スルヤ否ヤ、隨意ニ定メテ宜イト云フコトヲ各國ニ任セテ居リマス、假ニ本條約ガ成立シタト致シマシテモ本法案ハ其範圍ニ於テ低觸テ致サズ積リデス、サウ云フ趣意デス

○正木委員 マダ質問ハアリマスケレドモ、皆様ノ御迷惑ニナリマスカラ之ニ止メテ置キマス

○鳩山委員長 マダ質問ハ留保サレルノデスカ

○正木委員 是デ止メテ置キマス

○鳩山委員長 他ノ方モ質問ナケレバ質問ダケハ今日ヲ以テ終了シタト云フコトニ致シテ置キタイト思ヒマス

○贊成「異議ナシ」ト呼フ者アリ

○鳩山委員長 質問ハ本日ヲ以テ終了シタコトニ致シマス——御諮リ致シマスガ、理事淺賀長兵衛君ガ委員ヲ御辭任ニナリマシタカラ、理事ノ補缺ヲ致スノデスガ、御異議ガナケレバ私カラ指同致シタイト思ヒマスガ

○異議「ナシ」ト呼フ者アリ
○鳩山委員長 ソレデハ岡本幹輔君ニ理事ヲ御願致シマス、是デ散會致シマス
午後零時十五分散會